**<教授用資料>**

**BIG DIPPER English Communication Ⅲ の観点別特色**

1. **内容**
* SECTIONⅠでは，Reading Skill・つなぎ表現について取り上げ，英文を効果的に読むポイントを学習できる．また，文章形式も説明文以外に，ウェブサイト・旅行ガイド・図表・パンフレット・新聞など，バラエティに富んでおり，コミュニケーション英語という科目名にふさわしい活動が展開できる．
* SECTIONⅠ・Ⅱでは，英文の長さは適度に短めで，複雑な構文を含まず，音読・暗唱活動等にも適している．
* SECTIONⅠ～SECTIONⅢの題材は，「文化・国際理解」「環境・自然」「コミュニケーション」「心理・人生」「科学・技術」など，学習者に身近で好奇心を刺激するものから進路選択の参考になるものが，豊富かつバランスよく揃えられている．
1. **構成・分量**
* SECTIONⅠ・Ⅱでは，本文はすべて見開き1時限の構成となっていて使いやすく，授業計画が立てやすい．
* SECTONⅠ・Ⅱの本文右ページは，左ページの本文内容を確認する問題となっており，「読む」ことに主眼を置いた構成になっている．
* SECTIONⅠ～SECTIONⅢのすべてのレッスンでIt’s Your Turn!(本文内容に関する自己表現活動)が用意されており，「話す/書く」ことで毎授業を締めくくれる構成にもなっている．
* SECTIONⅠからSECTIONⅢまで段階的に本文の分量が増える構成．習熟度にあわせて，効果的に学習できるように配慮されている．
* 差込みページでは，コミュニケーションⅠ・Ⅱで学習した「音声指導のポイント」「読解指導のポイント」「語い(ジャンル別)」が復習できるよう工夫されている．また，「要約文の作り方」「ディスカッション」といった将来実社会で役立つスキルについても説明している．
* Further Reading（長めのフィクションと英詩）は，週末・長期休暇課題として利用することもできる．
1. **表記・表現及び使用上の便宜**
* 新語は脚注ではなく傍注に示してあるため，本文を追う目の動きに沿って確認することができる．また，新語のうち注意すべき発音には赤下線が，注意すべきアクセントには青下線が引いてあり，指導しやすい．
* 脚注は指示語等の確認，イディオム，固有名詞等の語句注に分かれている．イディオムには辞書で引くべき見出し語に＊印が付いており，学習しやすい．
* 内容に即した挿し絵や写真が多く，魅力ある紙面構成となっている．また，それら挿絵や写真を素材として，適宜 英語で活動できるなど，生徒に積極的な発言を促す展開も可能である．
* 巻末：Note(レッスンの背景知識)のまとめと，Useful Idioms(脚注で扱ったイディオム．別例文付き)のまとめが用意されている．
* 索引：本文に登場する新語が掲載されている．
* 判型・その他：B5型で紙面をゆったりととり，写真やイラストを効果的に提示している．
* 用語や記号の用い方が統一されており，表現も適当である．
1. **その他**
* 後ろ見返しの「句読法」を活用することで，授業において本文指導をより円滑に展開することができる．
* 再生紙と植物油インキを使用した環境に配慮された教科書である．
* 教授資料や周辺教材が充実しており，さまざまな運用が可能な教科書である．